

- 課題番号 (SA1-1)

○ 課題名
和文
課題名
英文
Project Title

○ 種別 (○で囲んで下さい)
1. ワークショップ 2. 研究者派遣 3. その他 ()

○ 派遣期間 (国内ワークショップにあたっては開催期間)
2026年4月1日～2026年4月5日 (表記は文中も含め半角数字西暦で統一してください。)

○ 派遣または開催場所
○○研究所 (米国)

○ 派遣研究者 (ワークショップにあたっては責任者) 所属・職名・氏名
核融合科学研究所・准教授・○○○○ (学生の場合、博士後期課程1年等記入)

- Wordでご提出ください。
 - この報告書は文部科学省、日本学術振興会へ提出しますので、内容、文量とも適切にご対応願います。
 - 学生の場合、指導教員に確認のうえ、提出してください。

1. 本事業によって得られた成果のうち特筆すべき事項

2. その成果に対する日米双方における貢献度について

3. その成果が核融合研究の推進に果たした（果たすと期待される）事項

A series of 20 empty circles arranged in five rows of four circles each. The circles are outlined in black and filled with white space. A single circle is positioned at the bottom right of the grid.

4. この協力に携わった米国研究者（グループ）の熱意、態度、研究レベル等について参考となる事項

A series of 40 empty circles arranged in four rows of 10, with a final row of 10 circles starting with a dot.

5. 今後改善すべき点について参考となる事項

A series of 40 empty circles arranged in four rows of ten. The circles are light blue with a thin black outline. The arrangement consists of four full rows of ten circles each, followed by a single circle positioned to the right of the bottom-right circle of the fourth row.

6. 本年度に引き続き次年度も同じテーマ（あるいはそれに準ずるテーマ）で協力を計画されている場合、本年度の計画と異なる点及びその理由

A 5x20 grid of 100 empty circles, arranged in five rows and twenty columns. The circles are white with a thin black outline, and they are evenly spaced both horizontally and vertically.

7. 協力研究の概要、特に2～3の重要な課題などについて



図1. 研究所地図

日米科学技術協力事業核融合分野事業報告書の作成について

1. 報告書作成にあたっては、以下の留意事項を参考の上、別紙様式の各所用事項をご記入ください。

様式中「7. 研究協力の概要」については、3枚以内でご記入ください。

なお、様式に則して作成されているものであれば差し支えありません。

【作成上の留意事項】

- ・少なくとも次の事項を簡潔に報告ください。
 - ① 担当課題が核融合研究に占める位置、重要性などについて
 - ② 日米協力の推進に参考となることについて
- ・ワープロ又はタイプ打ちかつカラーで作成ください。

2. 日本側又は米国において開催されたワークショップにあたっては、日米双方の出席者名簿及びプログラムを添付してください。

3. 参考資料、文献等を添付される場合は、入手困難と思われるものについてのみ添付し、他の文献等名を記入してください。

4. 本報告書は、後日、印刷（A4版）の上、報告書として刊行されます。

5. 提出期限

計画終了後20日以内に提出ください。

6. 提出先

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

核融合科学研究所 管理部研究支援課国際・ビジタ支援係

☎ 0572-58-2848, 2045 (ダイヤルイン) e-mail: kokusaishien@nifs.ac.jp